

平成26年度大学発新産業創出拠点プロジェクト(プロジェクト支援型) 各サイクルの審査プロセス

STEP 1 : 技術シーズの申請

第1次申請書の提出

大学・独立行政法人等の研究者により、希望する事業プロモーターを記載した第1次申請書の提出が、プロジェクト実施に向けた第一ステップとなります。

STEP 2 : 有望シーズの選定

事業プロモーターによる 技術評価

第1次申請を受け、事業プロモーターは自らの事業化方針により、有望なシーズを絞り込みます。

デューデリジェンスの実施

有望なシーズの場合、事業プロモーターにより更なる検討を行います。

STEP 3 : 事業化プランの申請

第2次申請書の作成

事業プロモーターが事業化可能性があると判断した場合、第2次申請書類の作成のため、研究者と事業育成方針、研究開発体制等について更なる検討を行います。

第2次申請書の提出

大学・独立行政法人等の研究者は、事業プロモーターとともに作成した第2次申請書を期限内に提出します。

STEP 4 : プロジェクト審査

プロジェクト審査

提出された第2次申請書類をもとに、プロジェクト審査(ヒアリング)を実施し、支援の可否が決定します。

* デューデリジェンス・・・買収・売却の対象となる企業や事業の価値に対する収益性やリスクの面からの詳細な審査。本事業においては、プロジェクトの価値を評価し、計画を作りこむことを意味する。

事業の開始